

製品名: ピルビン酸脱水素酵素 E1 α (3H2) マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM03428

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 43 kDa

抗原情報

遺伝子名	PDHA1 mitochondrial; ODP4_HUMAN; PDH; PDHA; PDHA1; PDHCE1A; PDHE1 A type I; PDHE1-A type I; PHE1A; Pyruvate Dehydrogenase (lipoamide) alpha 1; Pyruvate dehydrogenase complex; E1 alpha polypeptide 1; Pyruvate Dehydrogenase E1 alpha; Pyruvate dehydrogenase E1 component subunit alpha; Pyruvate dehydrogenase E1 component subunit alpha; somatic form; mitochondrial; somatic form.
別名	
遺伝子 ID	5160
SwissProt ID	P08559
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

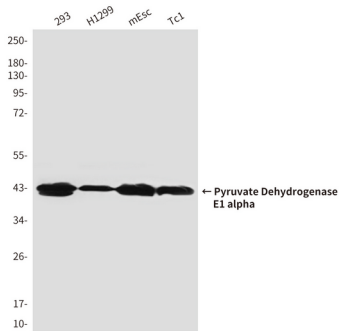
背景

PDH 複合体は、3つの酵素成分（ピルビン酸脱水素酵素（E1）、ジヒドロリポアミドアセチルトランスフェラーゼ（E2）、およびリポアミド脱水素酵素（E3））の多重コピーから構成されています。ピルビン酸から CO₂ を除去する反応を触媒します。ピルビン酸脱水素酵素（E1）のαサブユニットの変異は、乳酸アシドーシス、神経変性、早期死亡を伴う先天性欠損症を引き起こします。

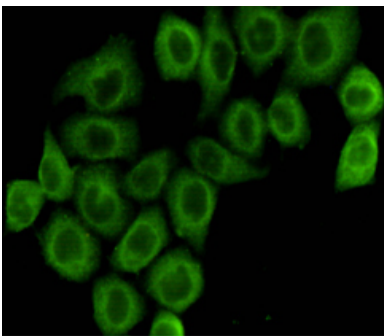
研究分野

シグナル伝達

画像データ



ピルビン酸脱水素酵素 (リポアミド) アルファ 1 抗体を使用した、293、1299、mEsc、および Tc1 溶解物中のピルビン酸脱水素酵素 (リポアミド) アルファ 1 のウエスタン ブロット分析。



ピルビン酸脱水素酵素 (リポアミド) アルファ 1 抗体を使用した、HeLa 細胞のピルビン酸脱水素酵素 E1 アルファ (3H2) の免疫細胞化学分析。